

厳しさと信頼

表紙の学校

ひで なお

北海道札幌東高校 高橋秀尚先生

「授業進度はすごく速い。でも分かりやすい」と生徒が口をそろえる高橋秀尚先生の数学の授業。「『ここは大事だぞ』とはっきり言ってくれるし、教科書の解答例とは異なる解法を複数挙げて、最善で最速の方法を選ぶために必要な考え方を教えてくれる」から授業に付いていけると言う。

週末課題の添削も提出日厳守が鉄則だが、生徒に好評だ。120人分の解答を一つひとつ読み、授業を理解できているかを確認し、コメントを書く。間違えた生徒の多い問題は、次の授業で「何を聞いていたんだ？」と厳しい言葉を投げ掛け、再度説明する。「週末課題は自分の通信簿だと思っています。誤答が多いのは、自分の教え方が悪かったから。生徒には発破を掛けるために叱咤しつつも、内心、ごめんと思っています」と話す。

生徒に厳しくする以上、自分にも厳しさを課す。求められるレベルを把握し、類題をすぐに生徒に紹介できるよう、毎年欠かさず大学入試問題を解くことはもちろん、指導が評判の先生の授業を見学するために道外へも足を運ぶ。教育委員会の交流人事では、秋田県の高校で2年間教壇に立ち、担任と進路指導部副主任を務めた。「目の前の生徒に力を付け、希望進路がかなうよう、立派な社会人となるように導くのが我々の仕事。自分が嫌われたとしても、それが社会で生きればと思うのです」

「先生は厳しいけれど、生徒が悪いことをした時にしか怒らない。週末課題には『よくやった』と書いてくれたり、自分が分かっていないところには解き方を書いたりしてくれる。僕たちのためを思ってくれているのだと感じます」。愛のある厳しさに生徒は引きつけられる。

VIEW21

2013 August ● Vol.3

ビュー21 8月号 / 2013年8月23日発行 / 通巻第341号

発行人 岡田晴奈 編集人 谷山和成

発行所 (株)ベネッセコーポレーション ベネッセ教育総合研究所

©Benesse Corporation 2013

お客様サービスセンター

【フリーダイヤル】

0120-350455

受付時間(祝日、年末・年始を除く)

月～金 8:00～19:00 / 土 8:00～17:00

株式会社ベネッセコーポレーション岡山本社

〒700-8686 岡山市北区南方3-7-17